



件名

令和4年1月の定例記者会見について

内容

1. 集団接種会場での新型コロナワクチンの追加接種について
・・・新型コロナワクチン接種対策室 P 1
2. 米の各コンテストの受賞報告について ・・・農林課 P 3
3. 東日本連携事業 Y o u T u b e 生配信について
・・・商工観光課 P 4
4. 「第38回しおざわ雪譜まつり」の開催について
・・・商工観光課 P 5

○南魚沼市観光協会からの情報提供

- ・雪あかりナイトジャンボリーの開催方法変更について

《2月定例記者会見：2月18日（金）午前10時～予定》

《お問合せ先》

南魚沼市 総務部 秘書広報課

担当：秘書広報班 上村 直樹

電話 025-773-6658

FAX 025-772-3055

メール hisyo@city.minamiuonuma.lg.jp



件名

集団接種会場での新型コロナワクチンの追加接種について

内容

追加接種に関する国の方針及び市内の感染状況を鑑み、さらなる感染防止対策として追加接種を前倒して実施する必要があることから、集団接種の開始時期の前倒し及び接種回数の拡大により追加接種の加速化を図ります。

1. 集団接種会場での追加接種（3回目接種）の実施について

（1）接種会場・日程等

- ・開始日 令和4年2月15日（火）
- ・会場 五日町雪国スポーツ館（南魚沼市寺尾1491）
- ・日程 毎週火曜日～土曜日（3月からは日曜日を追加）
- ・接種見込み数 約24,000回
- ・使用するワクチン 武田/モデルナ社ワクチン

※供給量によりファイザー社ワクチンも使用

（2）予約方法

- ・原則、日時場所指定方式

※指定された日程等の変更、キャンセルは市が設置するコールセンターで受け付けます。

2. 追加接種の加速化による今後の接種予定

資料中、2. をご参照ください。

添付資料

- 【資料】 1. 集団接種日程
2. 追加接種のこれまでの状況および今後の予定

＜お問合せ先＞

南魚沼市福祉保健部

担当：新型コロナワクチン接種対策室 廣田

電話 025-775-7114

e-mail vaccine@city.minamiuonuma.lg.jp

1. 南魚沼市 集団接種日程

曜日		接種当日の受付時間	1日当たりの接種回数	使用するワクチン	接種会場
火曜日～金曜日	2月15日以降	9時30分～16時15分	360回程度	武田／モデルナ社 ワクチン ※供給量により ファイザー社 ワクチンも使用	五日町雪国 スポーツ館
土曜日	2月19日 2月26日	9時30分～12時15分	180回程度		
	3月5日以降	9時30分～18時15分	850回程度		
日曜日	3月6日以降	9時00分～16時45分	1,050回程度		

※国からのワクチンの供給状況や市内の接種状況により変更となる場合があります。

2. 新型コロナワクチン追加接種のこれまでの状況（令和3年12月・令和4年1月）および今後の予定（令和4年2月・令和4年3月）

時期	接種の主な対象者	接種場所
令和3年12月	・医療従事者など	・市内医療機関
令和4年1月	・医療従事者など ・令和3年5月末までに2回目の接種を受けた人	・市内医療機関
令和4年2月	・医療従事者など ・高齢者施設などの入所者・従事者 ・令和3年6月～7月末に2回目の接種を受けた人	・市内医療機関 ・入所・勤務先の高齢者施設など ・集団接種会場
令和4年3月	・令和3年6月～9月中旬頃に2回目の接種を受けた人	・市内医療機関 ・集団接種会場



件名

米の各コンテストの受賞報告について

内容

件名のことについて、下記のとおり受賞したことを報告します。

記

【第23回米・食味分析鑑定コンクール】(R3.11.27開催)

○国際総合部門

金賞	(株)関農園	関 智晴 様
特別優秀賞	桑原農産	桑原 真吾 様
特別優秀賞	(株)こまがた農園	駒形 宏伸 様

○都道府県代表 お米選手権

特別優秀賞	(株)でんべえ	片山 強 様
-------	---------	--------

【第18回お米日本一コンテスト in しずおか(2021)】(R3.12.3~4開催)

最高金賞	(株)まつえんどん	三輪 弘和 様
金賞	桑原農産	桑原 真吾 様

【南魚沼産コシヒカリ食味コンテスト】(R3.11.25開催)

最優秀賞	(株)MARUTAKA	南雲 真司 様
------	-------------	---------

添付資料

《お問合せ先》

南魚沼市産業振興部農林課

担当：農業振興係 原澤 康太

電話 025-773-6663

FAX 025-773-6710

報道資料

報道機関 各位



令和4年1月28日
南魚沼市産業振興部
商工観光課

件名

東日本連携事業 YouTube生配信について

内容

東日本の新幹線沿線 26 都市で広域観光振興に取り組む東日本連携事業の一環で、2月8日夜、南魚沼市、魚沼市、さいたま市の3市でYouTube生配信番組を放送することが決定しました。

東日本連携事業は、さいたま市の呼び掛けで2015年から始まり、南魚沼市は2017年度から参加しています。東日本地域の魅力を広く発信しようと各都市が連携した番組が企画されたもので、第1回は12月21日夜に配信され、今回は第2回目の配信になります。

生配信番組には、南魚沼市の冬の観光や特産品の魅力を発信いたしますので、ぜひ取材していただきますようお願いいたします。

◆放送日時

令和4年2月8日（火） 20時～21時（延長の可能性あり）

◆放送チャンネル

YouTube「アスキーチャンネル」（登録者数：13.8万人）にて放送
（運営：株式会社角川アスキー総合研究所）

※第1回目のアーカイブ（令和3年12月21日放送分）



添付資料

《お問合せ先》

南魚沼市産業振興部商工観光課

担当：観光交流班 中俣

電話 025-773-6665

FAX 025-773-6710

報道資料

報道機関 各位



令和4年1月28日
南魚沼市産業振興部
商工観光課

件名

「第38回しおざわ雪譜まつり」の開催について

内容

2月19日（土）に、ふれあい広場を主会場として、「北越雪譜」の著者「鈴木牧之」を顕彰し、雪国文化を伝承するまつり『しおざわ雪譜まつり』が開催されます。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、規模を縮小し、神事の実施となります。

同時開催として、三国街道塩沢宿（牧之通り周辺）では「ひな雪見かざり」「俳句会」「書道展」などが開催されます。

イベントのスケジュールは、別紙のとおりです。イベントの詳細については、しおざわ雪譜まつり実行委員会事務局の塩沢商工会にお問い合わせください。

添付資料

- ・しおざわ雪譜まつりイベントスケジュール

《お問合せ先》

南魚沼市産業振興部商工観光課

担当：商工振興班 笹岡

電話 025-773-6665

FAX 025-773-6710

第 38 回しおざわ雪譜まつり 2月19日(土) (毎年2月の第3土曜日)

～「北越雪譜」の著者「鈴木牧之」を顕彰し、雪国文化を伝承する祭りです～

【問合せ】塩沢商工会 ☎782・1206 ウェブサイト <http://shiozawasho.jp/>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容を縮小して開催します。歌舞伎公演「雪中の戯場^{しばい}」、飲食コーナー、露店の出店、ステージイベントなど本年度は中止となりました。お出かけの際は、マスクの着用、手指の消毒、人との間隔の確保などにご協力ください。

イベント日程

12:30 弾き語り北越雪譜〔塩沢信組本店〕

17:00 百八燈大護摩〔ふれあい広場〕

牧之記念館無料開放 9:00～18:00

(混雑時には入場制限を行います。ご協力をお願いします)

- ・お焚き上げするお札・護摩木などは、当日午後2時以降に会場（塩沢中央公園）西側にお持ちください。なお、だるま・神棚などの大きなものは、お引き受けできません。
- ・当日9:00から20:00まで、ふれあい広場周辺は車両進入禁止となります。

同時開催

ひな雪見かざり 2月19日(土)～4月2日(土) 〔三国街道塩沢宿（牧之通り周辺）の各店舗〕

雪譜まつり書道展 2月19日(土)～3月6日(日) 〔塩沢公民館〕

俳句会 2月20日(日) 9:00～ 〔喰処はなや〕

主催 しおざわ雪譜まつり実行委員会（塩沢商工会、塩沢区、みなみ魚沼農業協同組合、南魚沼市観光協会、塩沢織物工業協同組合、南魚沼市）

雪あかりナイトジャンボリーの開催方法変更について



感染症の収束を期待し、令和4年2月26日（土）の夜、道の駅南魚沼において、集客でのイベント「雪あかりナイトジャンボリー ～雪と花火と音楽と～」の開催を計画しておりましたが、急速な感染拡大の状況を鑑み、開催方法をオンラインによるライブ配信として改めて検討しております。

ここ南魚沼にお越しいただき、雪国だからこそその楽しみを感じていただきたいと思いますとおりましたが、今はお越しいただく皆様や地域の皆様、関係者の安全安心が第一と考え、このように変更をさせていただきました。

著名アーティストによる今回のオンラインライブ配信を通じ、アーティストの方々のお力もお借りしながら、南魚沼の観光と特産品PRの新たな形を実現できればと考えております。

今後の計画に関しましては、詳細が決まり次第、特設サイト等で改めて発表をさせていただきます。

■特設サイトURL：<https://dimiourgia.jp/yukiakari/>

■出演アーティスト（予定）



Salyu

1980年10月13日横浜市生まれ。
2000年、音楽家・小林武史のプロデュースによりデビュー。2006年、Bank Band with Salyuとして、桜井和寿(Mr.Children)とのデュエットソング「to U」を発表。2009年、ベストアルバム『Merkmal』を携え、日本武道館にてワンマン公演「Salyu Tour 2009 Merkmal」を実施。2017年より、宮沢賢治の諸作品をベースに、人類学者・中沢新一が脚本を書き下ろした音楽劇「四次元の賢治」に出演。
現在、さまざまな形態、編成、客演など実演家としての活動を中心に、コラボレーションや自身の研究プロジェクトを通してボーカル表現の新しい可能性を追究している。



TSUNEI

新潟県南魚沼市出身、1988年1月26日生まれ。
大好きだった亡き祖父の名前「つねいち」がその名の由来。ハタチの時に12歳の自分から届いた「歌手になつてますか?」という手紙に後押しされ歌手活動を開始。自身が歌に力をもった経験から、誰かの力になりたいという想いで歌う。2020年2月にはOvallのShingo Suzukiが全曲アレンジをしたアルバム『Into』をリリース。TSUNEIをホストに全国各地で活躍するアーティストと新潟県内を拠点に活動する今後期待大の若手アーティストを迎えて3ヶ月連続でお送りするイベント『tomore』を主宰し、vol.3ではSalyuと共演し、Salyuの代表曲「VALON-1」をセッションする。

一般社団法人南魚沼市観光協会
担当：茂木
電話：025-783-3377 FAX:025-783-3388
Eメール：inf@m-uonuma.jp